

令和2年12月7日発行

あかるく やわらかく やさしく  
社会福祉法人 隆明会  
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地  
TEL (0957) 27-4500  
FAX (0957) 27-4501

HP検索: [デイサービスセンターふる里](#)



# 「不安」「喜び」「感謝」「夢」が続いています。

令和2年、西暦2020年と『2』が続く今年的一年。ふる里を経営する社会福祉法人 隆明会が「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム事業）と短期入所生活介護（ショートステイ事業）」という大きな事業を始めることができた年でした。職員に恵まれ、利用者に恵まれ、場所に恵まれ、自然に恵まれ、地域の方々に恵まれたことに深く感謝しています。自分ひとりの力、能力では到底できないものが、「縁」という見えない偉大な存在によって成し遂げられていると思い、出逢いに驚く毎日でした。今年一年を振り返って、私のいの一番に取り上げたい「縁」は、孫娘『彩ちゃん』の誕生です。とにかく嬉しい。ジャンプで喜びを表現すれば、はるか宇宙に今いらっしやる、新型宇宙船「クルードラゴン」に搭乗されている野口聡一宇宙飛行士の所までジャンプしてると思います。娘夫婦とにかく感謝感謝です。LINEを孫娘の誕生以来するようになり、写真や動画で送られてくる孫娘の成長の姿に感激しています。毎日が幸せで最高の喜びを表現する感情の出し方をもっと勉強しとけばよかったと思うほどです。その後、6月には、「湖畔の宿ふる里」が完成し、今のところ満床ではありませんが入居される方が日々充実した生活を営まれています。今年の4月1日から11月末現在で32名の湖畔の新規職員が勤務し始めました。特養とショートステイを始めたので当然その程度の職員数は必要なのですが、昨今の福祉施設の状況では、なかなか人材が集まらないのが現状です。ふる里は、職員に関しては、不自由することのない職員基準の定員が満たされました。専門の資格を持った明るく誠実な方ばかりで、『ふる里』はさすがだと思います。「湖畔の宿ふる里」は、デイサービスやA型同様に毎月の行事（「フェスタ」と呼んでいます。）を7月の開設当初から始めています。入居者やショートステイ利用者との交流を華やかさと楽しさの中で繰り広げられています。家庭から離れての生活は自由が利かないことも多いのですが、その不満が「フェスタ」や理学療法士による機能訓練などで解消できているようです。職員の明るさは、入居されている皆さんの心の支えになっています。いろんな活動が展開されていて、世界中の特養の中でも特色ある「湖畔の宿ふる里」になりつつあります。

令和2年も終わろうとしています。今年一年、皆様方におかれましてはいかがな年でしたか？前述したように特養の開設と運営の「不安」もありましたが、利用者・入居者様、職員が毎日見せてくれる笑顔に「喜び」、ふる里との縁を結んでいただいたことには特に「感謝」しています。令和2年は、コロナで大変な一年で今も尚増加している現状です。お互いに注意して新しい年を迎えたいものです。総じて、今年も私にとって特別に素晴らしい令和2年でした。「ふる里」生活中心の私は、今後への「夢」満載です。今年も残り僅かになりました。毎日笑顔で過ごされるよう祈っています。

From センター長 森 隆敏



11月行事は、「ふる里 秋合戦」。今回は、「秋をテーマとしてのレクリエーションで、秋を感じよう！」という目的で、17日(火)、18日(水)、19日(木)の三日間行いました。ウサギのトン助と小鹿のバンビというチームに分かれ三日間行いました。一日目は、「秋の収穫祭」。収穫の名の通り、おもちゃの果物や野菜や本物の柿に松ぼっくりと様々なものをプールに入れて、それを落ち葉で隠し手作りの網を使い、制限時間20秒で中に入っているものを、たくさん籠に救い入れ最終的に得点の多かったチームが勝ちというゲーム。落ち葉で隠れていたり、網が救いにくかったり、本物は重かったりと大苦戦されているようにも感じましたが、「難しいから逆に楽しかった。」という声もあり、秋の雰囲気感じながら楽しまれていました。二日目と三日目は、「秋取り合戦」。一チーム交互にペアで出てきてもらい、目の前の大きなパネルには、秋の植物や果物や野菜の絵が張り付けてあります。絵の裏には紙コップがあり、制限時間20秒で松ぼっくりをパネル目掛けて投げ、見事入ると得点。最終的に点数が多かったチームが勝ちとなります。松ぼっくりに触れることで、懐かしがられる姿や秋らしくてよかったと声などあり、秋を感じていただけてとても嬉しかったです。





ばんざい、ばんざい!

とうっ!!

行事担当 松永 眞理子、末永 直己

# 訪問ボランティア



11月12日(木)に、『マール・プア様』によるフラダンスの披露がありました。素敵な衣装とダンスで皆さんとても喜ばれていましたが、今回は簡単な振り付けなど教えていただき皆さんと一緒に踊るなど出来て一体感があり、とても楽しいひとときでした。

## 居宅介護サービスセンター ふる里

介護保険について、介護保険の申請代行、ケアプラン作成、介護サービスの紹介・支援など行い、介護全般の相談役であるケアマネージャー(介護支援専門員)が皆様の心配事を専門的な立場で、安心した生活を送っていただく方向で解決いたします。業務に関する手数料や、ご利用に係る料金は**無料**です。24時間サービス体制をとっていますので、介護・福祉のアドバイザーとしてご家族の身近に置いてください。



### 十二月の行事予定

◆ふる里12月行事 『もちつき忘年会』  
24日(木)・25日(金)・26日(土)

◆生花教室 ~齊藤マサミ先生~ 8日(火)・23日(水)

◆書道教室 ~中村 朱実 先生~ 3日(木)・21日(月)

◆おはなしの部屋 ~鐘ヶ江先生他~ 22日(火)  
※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 15日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後  
(2日、9日、16日、23日の予定です。)

初氷



11月になり、フロアから見える葛城の堤には、今年もカモがやってきました。例年より早く沢山のカモがやってきたことに寒さの強さを感じます。送迎の際など、朝も夕方カモがいると皆さんには、喜んでいただけるので“ふる里名物”のような感じになっています。12月に入り今年も残りわずかになりました。例年よりもだいぶ寒くなっているように感じますが、皆さんは風邪もひかずに元気にふる里へ来ていただけているのでとても嬉しいです。このまま元気に今年一年が過ぎるように、職員も体調管理には十分気を付けていきたいと思ひます。  
編集後記 末永直己